

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第41週 平成17年10月10日(月)～平成17年10月16日(日)

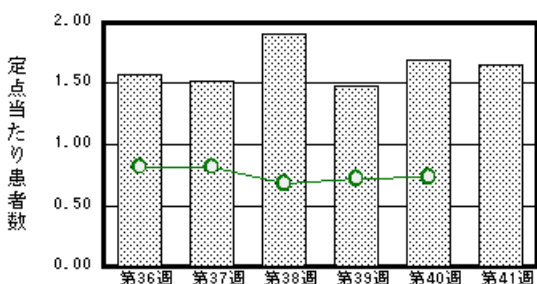
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

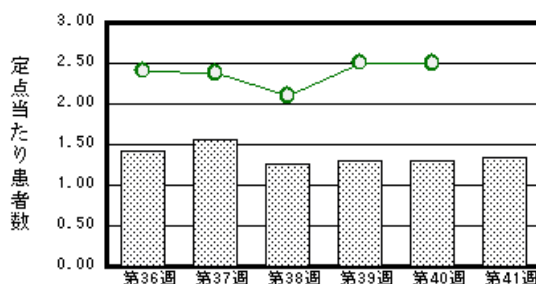
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 突発性発疹(38名) 感染性胃腸炎(31名) 水痘(29名)
流行性耳下腺炎(20名) 手足口病(18名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】唐津保健所管内で1名(O157)の届出がありました。前年同時期と比較して多くなっています。手洗いや食品の温度管理、十分な加熱等一般的な食中毒予防に心がけましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

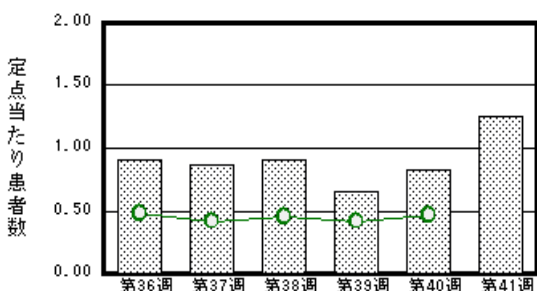
突発性発疹



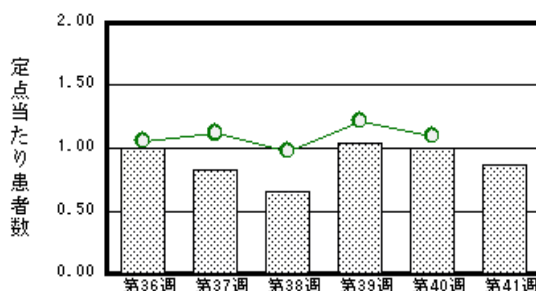
感染性胃腸炎



水痘



流行性耳下腺炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(DWR) 2005年第39週号(9月26日～10月2日)要点

・ 発生動向総覧	<第39週> 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<マイコプラズマ肺炎> 2005年では過去5年間の同時期と比較して、常にその平均値を超える状態が続いている
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2005年/インフルエンザウイルス2005/06シーズン
・ 速報	海外(シリア)で感染したブルセラ症事例
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	A型肝炎 (四類感染症)
患者 (住所地)	1名(70歳代女性) (唐津保健所管内)	1名(60歳代女性) (唐津保健所管内)
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	経口感染
平成17年届出累計	28件53名(今週1件1名)	2名
平成16年	同 期	2名
	届出累計	22件48名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 :五類感染症 (週報分)

平成17年第41週

平成17年10月10日(月)~平成17年10月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第40週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								94 0.02
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								171
	咽頭結膜熱	1 0.13	4 1.33				5 0.22	9 0.39	572 0.19
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	1 0.33	1 0.25	1 0.33	2 0.40	7 0.30	9 0.39	1979 0.65
	感染性胃腸炎	14 1.75	2 0.67	1 0.25	7 2.33	7 1.40	31 1.35	30 1.30	7589 2.50
	水痘	4 0.50	8 2.67	13 3.25		4 0.80	29 1.26	19 0.83	1424 0.47
	手足口病		3 1.00	6 1.50		9 1.80	18 0.78	14 0.61	1220 0.40
	伝染性紅斑	2 0.25	1 0.33			3 0.60	6 0.26	8 0.35	384 0.13
	突発性発しん	7 0.88	7 2.33	12 3.00	2 0.67	10 2.00	38 1.65	39 1.70	2227 0.73
	百日咳								45 0.01
	風しん								12 0.00
	ヘルパンギーナ	1 0.13	2 0.67	6 1.50		3 0.60	12 0.52	11 0.48	950 0.31
	麻しん(成人 麻しんを除く)								10 0.00
	流行性耳下腺炎	9 1.13	6 2.00	1 0.25	1 0.33	3 0.60	20 0.87	23 1.00	3345 1.10
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								15 0.02
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25		593 0.92
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎							1 0.17	13 0.03
	マイコプラズマ肺炎								175 0.37
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点+内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は39週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成17年第41週 平成17年10月10日(月)~平成17年10月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満		6ヶ月未満					1			3						6ヶ月未満							
12ヶ月未満		12ヶ月未満				3	1			21			3			12ヶ月未満							
1歳		1歳			1	5	12	5		14			6			1歳							
2歳		2歳				5	7	4	1				1		1	2歳							
3歳		3歳		1	3	6	4	3	1						2	3歳							
4歳		4歳		1	1	5	2	2	1				1		3	4歳							
5歳		5歳		1	2	1		2	2						7	5歳							
6歳		6歳		1		1		2	1						4	6歳							
7歳		7歳				1	1								1	7歳							
8歳		8歳		1		2										8歳							
9歳		9歳					1								1	9歳							
10歳~14歳		10歳~14歳				1									1	10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上				1										20歳~29歳							
30歳~39歳																30歳~39歳		1					
40歳~49歳																40歳~49歳							
50歳~59歳																50歳~59歳							
60歳~69歳																60歳~69歳							
70歳~79歳																70歳以上							
80歳以上																							
合計		合計		5	7	31	29	18	6	38			12		20	合計		1					
前期計		前期計		9	9	30	19	14	8	39			11		23	前期計				1			
当期間/前	***	当期間/前	***	0.56	0.78	1.03	1.53	1.29	0.75	0.97	***	***	1.09	***	0.87	当期間/前	***	***	***		***	***	***
増減数		増減数		-4	-2	1	10	4	-2	-1			1		-3	増減数		1		-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

